

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-6-5

TEL 03-3201-0350 FAX 3201-0351

Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 木下 和樹

編集人 高山 浩

2019年

5月1日

第412号



JR東海労

http://www.geocities.jp/jrroukairou/

寄本さんと共に闘うぞ！ 関西地本が寄本さんの歓迎集会開催



新幹線関西地本は4月15日、大阪市・西町甲東会館で「寄本智さん加入大歓迎集会」を開催しました。集会には、組合員・OBなど60名が参加しました。



昇格時昇給額（一般社員）

J 1→J 2	9, 500円
J 2→J 3	9, 900円
J 3→S 1	18, 900円
S 1→S 2	10, 000円
S 2→S 3	10, 500円
S 3→C 1	19, 900円
C 1→C 2	10, 500円
C 2→L 1	42, 000円
L 1→L 2	13, 600円
L 2→L 3	18, 900円
L 3→L 4	会社が別に定める

学校別初任給額

S 1 大学院	224, 500円
J 3 大学	194, 500円
J 2 短期大学	174, 800円
J 2 高等専門学校	〃
J 2 専修学校	〃
J 1 高等学校	155, 700円
J 1 中等教育学校	〃

加算額（ベア）

一般社員

J 1	1, 000円
J 2	1, 100円
J 3	1, 100円
S 1	1, 200円
S 2	1, 300円
S 3	1, 400円
C 1	1, 500円
C 2	1, 500円
L 1	1, 800円
L 2	1, 900円
L 3	2, 000円

専任社員

I	1, 200円
	1, 100円
II	1, 300円
	1, 200円
III	1, 300円
IV	会社が別に定める
V	1, 100円

本部は4月5日、「2019年度新賃金配分に
関する申し入れ」(合申第
36号)に基づく第2回
団体交渉を開催しまし
た。会社は、35歳ポイン
ト1, 300円(0.40
%)の配分を「昨年と同
様に、社員の基本給に等
級及び区分に応じて額を

加算する。専任社員に対
しても処遇向上の観点で
配分した」と回答しまし
た。本部は、「組合が要
求した一律の配分とはな
っていない。これでは上
と下の格差がまた拡大さ
れ、若い社員のやる気を
損ねるものであり、この
回答は甚だ不満である」

と主張しました。本部は、
回答に対して対立を通告
し、持ち帰り検討としま
した。
本部は4月11日、第12
回執行委員会で検討した
結果、これ以上の前進は
勝ち取ることはできない
と判断し、12日妥結通告
を行いました。

ベア配分交渉

上に厚く下に薄く ベア格差さらに拡大 不満表明し交渉集約

関ヶ原町議会選挙 楠さん当選



4月21日投開票の関ヶ原町議会議員選挙で、組織内候補の楠達男さんが455票を獲得、5位で当選しました。

ボーナスカットの不当性を堂々証言 川本さん裁判、証人尋問終わる

2017年の夏季手当のカットは不当だとして、東京第一運輸所分会の川本さんが訴えている裁判の証人尋問が、4月19日と24日に行われました。

19日の第1回証人尋問では、川本さんの「非違行為」とされる事象をあげた管理者5人(小幡、芹沢、平山、楠田、高塩各助役)が証言しました。主尋問では、些細な喚呼用語の間違いで基本動作マニュアルに違反する非違行為であり、基本動作全てが安全・安定輸送であるかのような証言を

票のコピー、車掌マニュアルのコピーと、証言の食い違いが明らかになりました。また、その場の注意指導や乗務終了後の教育・指導が無いことが証言され、指摘事項が教育の一環ではなくボーナスカットの材料を集めるためのものであることが明らかになりました。

会社側より新幹線鉄道事業本部管理部門人事課・泉課長が証言しました。川本さんは、管理者の添乗が集中的に、しかも何度も繰り返して行われたことや、「非違行為」とされる事実はないことなどを堂々と証言しました。会社側からの反対尋問でも、弾圧に屈することなく、堂々と証言しました。

元同僚車掌「自分は車掌に向いていない」 水野さん裁判で驚きの証言

SMT(新幹線メンテナンス東海)東京トラベルサポート事業所の水野さんが会社を損害賠償で訴えている裁判の第2回証人尋問が4月12日、開催されました。

多くの組合員・OBが水野さんの激励のため、裁判所に駆けつけました。今回の証言者は、水野さんに叱責された元同僚車掌(JR東海ユニオン組合員)でした。しか



し、傍聴席にはJR東海ユニオン組合員らしき姿はありませんでした。元同僚車掌は証言で、乗客に対して目に指を添え舌を出す行為、いわゆるアカンペーを行ったことを認めました。しかし、「舌を長く出してはいないからアカンペーではない」と苦しい言い訳をしました。また、駅への転勤を命ぜられたことについて「自分は車掌には向いていないと思った」と証言しました。元同僚車掌の行為が問題であることが証言を通じて明らかになりました。

す。会社の対応が全くおかしなことが、証人尋問で浮き彫りとなりました。傍聴に訪れた水野さんのお父さんは「当時運輸所管理者に質問して『後で返事をする』と言われてたが、今日まで何の音沙汰もない。一流企業とは信じがたい」と会社を強く批判していました。

組合掲示板設置勝ち取る！ 東京地区分会

新幹線地本は昨年12月に開催されたSMT(新幹線メンテナンス東海)との団体交渉の中で、東京トラベルサポート事業所(旧東京駅営業三科)

に組合掲示板設置を要求しました。「設置基準を満たす組合員5名以上と確認できれば、設置可能な場所を含めて検討する」との回答に基づき、手続きを進めてきました。そして今年4月1日に掲示板が設置されました。組合員の出向先におけるJR東海労の組合掲示板の設置は初となります。

サークルを通じてさらなる 組織拡大を勝ち取ろう！ 第25回サークル協議会総会開催



サークル協議会は4月4日、東京・京橋区民館で第25回サークル協議会総会を開催しました。座長に中山副議長を選出し、議事を進めました。田村議長は「職場により年休が入らず、また、部員は高齢化、少数化しているが、サークル活動は各部で創意工夫して進

め、水野さん、寄本さんに続く組織拡大につなげよう」と挨拶しました。方針提起の後、各部から活動報告や今後の予定など、意見を出し合いました。そして、さらなる組織拡大を目指すことを全体で確認し、総会を終了しました。

第35回定期大会

日時 6月9日10時30分
場所 名古屋・桜華会館

多くの組合員の参加をお願いします

を以下の通り選出しました。
議長…田村浩彰(新幹線)／副議長…曾布川忠宏(静岡)、中山喜弘(名古屋)、山本圭一(新幹線関西)／事務局長…高山浩(本部)／幹事…加藤正利(本部)